

フィコビリプロテイン システイン-84 フィコビルン リアーゼ

Cat. No. EXWM-5331

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 シアノバクテリアと赤藻に見られるこの酵素は、いくつかのフィコビリプロテインのシステイン84にフィコビルン色素を付加する反応を触媒します（ここで使用されている番号はアナバエナの酵素に当てており、他の生物では番号がわずかに異なる場合があります）。この酵素は、C-フィコシアニンのβサブユニットおよびフィコエリトロシアニンのβサブユニット、さらにアロフィコシアニンの両方のサブユニットにフィコシアノビルンを付加することができます。さらに、C-フィコエリトリンの両方のサブユニットにフィコエリトロビルンを付加することもできます。

別名 cpcS（遺伝子名）； cpeS（遺伝子名）； cpcS1（遺伝子名）； cpcU（遺伝子名）； フィコシアノビルン； Cys-β84-フィコビリプロテインリアーゼ

製品情報

形態 液体または凍結乾燥粉末

EC番号 EC 4.4.1.29

反応 (1) [C-フィコシアニン β-サブユニット]-Cys84-フィコシアニビルン = apo-[C-フィコシアニン β-サブユニット] + (2R,3E)-フィコシアニビルン； (2) [フィコエリスロシアニン β-サブユニット]-Cys84-フィコシアニビルン = apo-[フィコエリスロシアニン β-サブユニット] + (2R,3E)-フィコシアニビルン； (3) [アロフィコシアニン α-サブユニット]-Cys84-フィコシアニビルン = apo-[アロフィコシアニン α-サブユニット] + (2R,3E)-フィコシアニビルン； (4) [アロフィコシアニン β-サブユニット]-Cys84-フィコシアニビルン = apo-[アロフィコシアニン β-サブユニット] + (2R,3E)-フィコシアニビルン； (5) [C-フィコエリスリン α-サブユニット]-Cys84-フィコエリスロビルン = apo-[C-フィコエリスリン α-サブユニット] + (2R,3E)-フィコエリスロビルン； (6) [C-フィコエリスリン β-サブユニット]-Cys84-フィコエリスロビルン = apo-[C-フィコエリスリン β-サブユニット] + (2R,3E)-フィコエリスロビルン；

備考 このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5~9週間です。ご要望に応じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法 短期保存の場合は+4 °Cで保管してください。長期保存の場合は-20 °C~-80 °Cで保管してください。